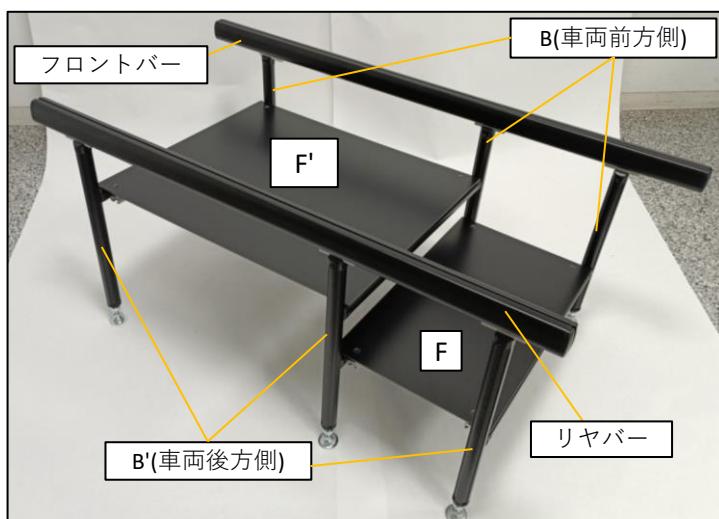


# 組立図

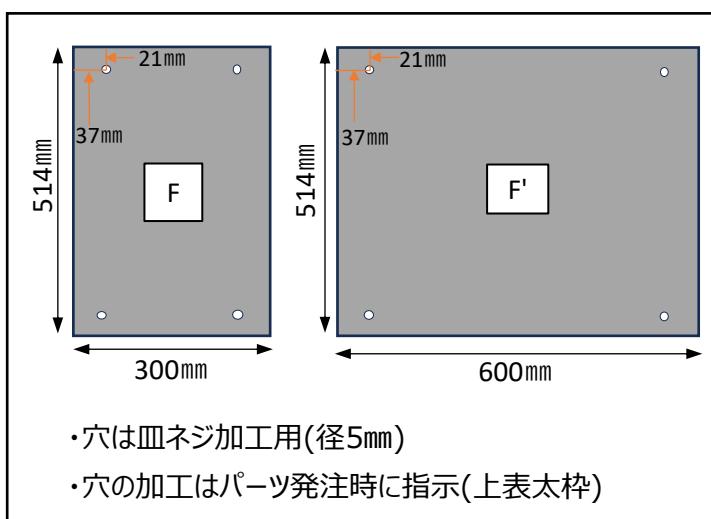
## ■部品リスト (SUS ONLINE STORE <https://websus.online/> よりご購入頂けます)

品番	製品名	符号	数量	寸法1(mm)	寸法2(mm)	加工	F寸(mm)	G寸(mm)	D寸(mm)
GFF-000B	グリーンフレーム ブラック	B	3	313	-	-	-	-	-
GFF-000B	グリーンフレーム ブラック	B'	3	354	-	-	-	-	-
GFF-000B	グリーンフレーム ブラック	D	4	492	-	-	-	-	-
GFA-615	GF-SFネクタ Sスロットロング キット	J	6	-	-	-	-	-	-
SFB-9F4S	六角ナット M6 (ステンレス) 1種	K	12	-	-	-	-	-	-
GFJ-200F	マルチコネクタ型3P ラック	I	14	-	-	-	-	-	-
GFN-E17	フットコネクタ M12 導電 樹脂タイプ	A	6	-	-	-	-	-	-
GFN-002	小径アジャスター M12-60T	C	6	-	-	-	-	-	-
SFK-T36S	STナットS M5 スベリ止めキャップ S付	G	8	-	-	-	-	-	-
GFJ-A22	ボードホルダ	E	8	-	-	-	-	-	-
SFB-B9P7	十字穴付皿小ねじ M5x30 3個黒	H	8	-	-	-	-	-	-
SFY-CA3B	アルミ複合 ブラック 3t	F	1	514	300	4S	21	37	5
SFY-CA3B	アルミ複合 ブラック 3t	F'	1	600	514	4S	37	21	5

## ■組立完成図



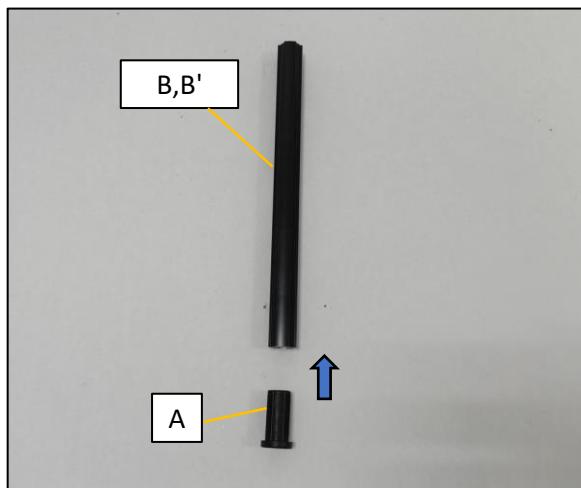
## ■部品F、F'詳細



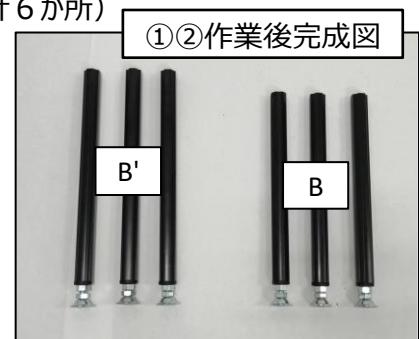
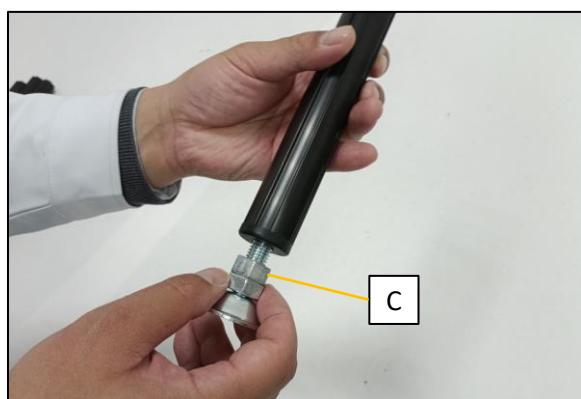
## ■作業要領

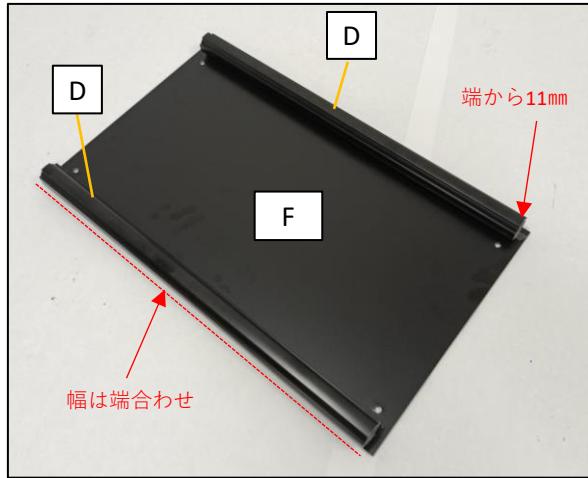
### SUS株式会社の製品を使用した棚(シェルフ)の作製

- 部品B、B'の端末に部品Aを挿入してください。  
(B × 3、B' × 3 計6か所)  
※挿入し難い場合はプラスチックハンマー等で部品Aを叩き挿入してください。

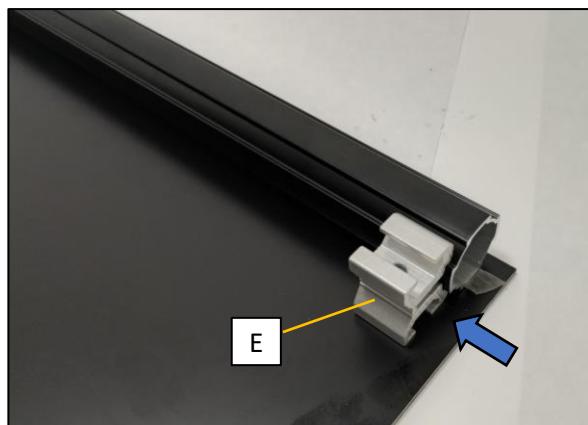


- 部品Cを回し部品Aに締め込んでください。  
(B × 3、B' × 3 計6か所)

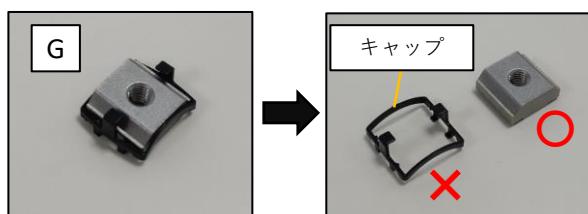




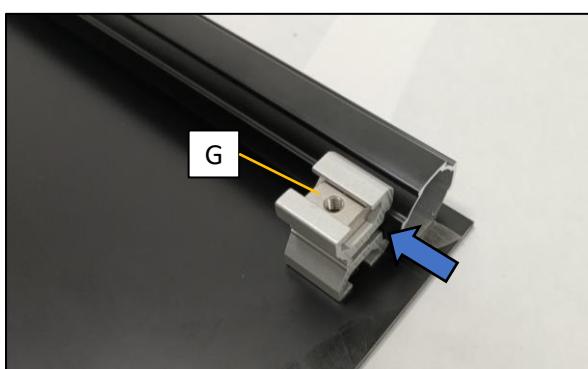
- ③左図を参考に部品Fへ部品D(2カ所)を両面テープで貼り付けてください。  
※前後はボード端から11mm、幅はボードと部品Dの端末にて位置を合わせてください。



- ④部品Eを部品Dへスライドさせ組み付けてください。  
※位置は部品Dの端末に合わせてください。  
(計4カ所)



- ⑤部品Gからキャップを外してください。  
※キャップは使用しません。



- ⑥キャップを外した部品Gを部品Eの溝へ挿入してください。  
(計4カ所)

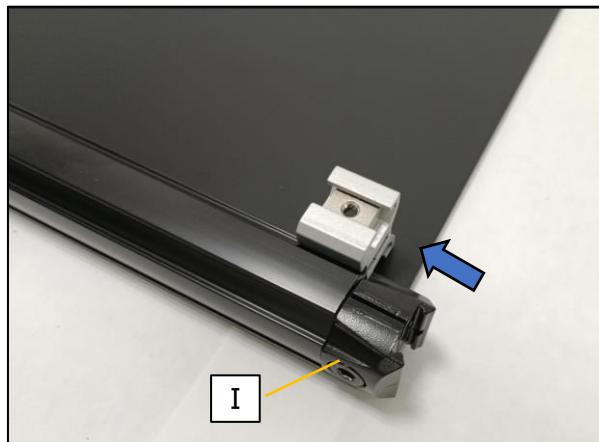


- ⑦部品Hで部品E,Gの穴位置を合わせプラスドライバーを使用し締め込んでください。(計4カ所)

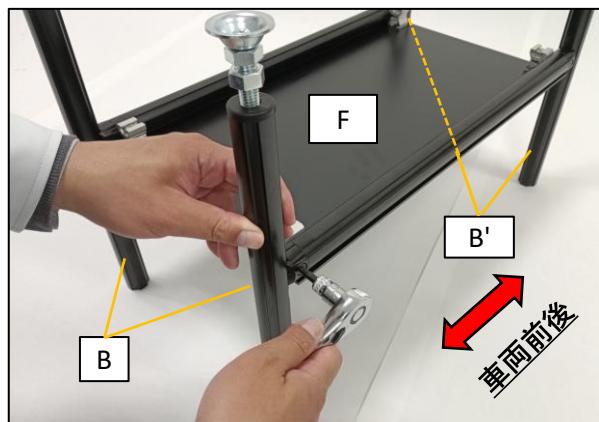
③～⑦作業後完成図(裏面)



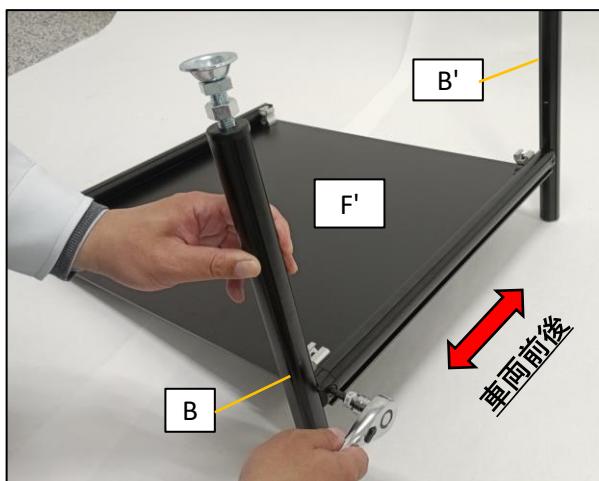
**⑧部品 F'へ部品 F 同様に作業③～⑦を行ってください。**



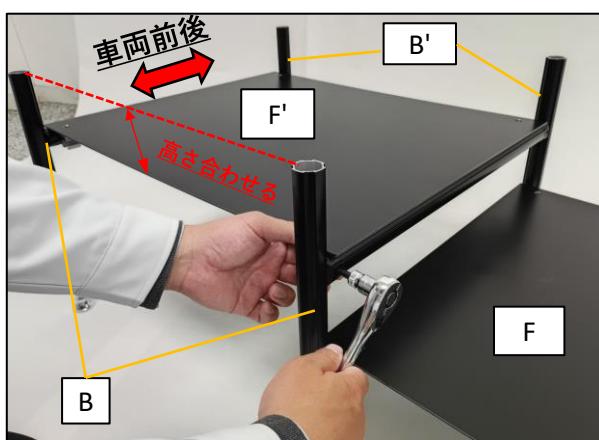
⑨左図を参考に部品 I を部品 D 端末へ挿入してください。  
(計 8 カ所)



⑩部品 B, B'を部品 F にある部品 D へ六角レンチを使用し、  
固定してください。(前側2カ所、後側2カ所 計4カ所)  
※車両前側を部品 B、後側には部品 B'を固定してください。  
※部品 F の高さはお好みの位置に合わせてください。  
→左図のように裏面状態でボードが平行になるように  
調整してください。



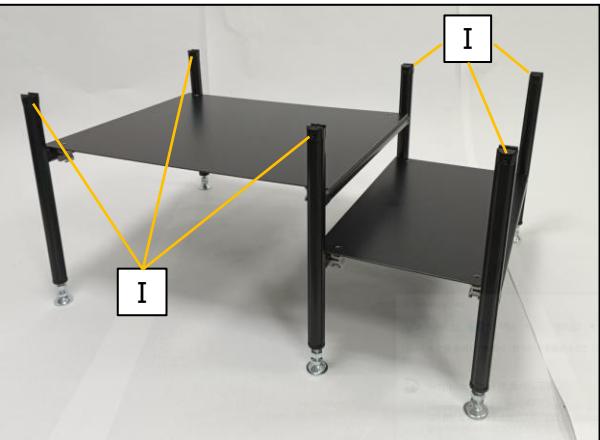
⑪部品 B, B'を部品 F' にある部品 D へ六角レンチを使用し、  
固定してください。(前側 1 カ所、後側 1 カ所 計 2 カ所)  
※車両前側を部品 B、後側には部品 B'を固定してください。  
※部品 F' の高さはお好みの位置に合わせてください。  
→左図のように裏面状態でボードが平行になるように  
調整してください。  
※部品 F と高さが近くならないように注意してください。  
距離が近いと組み付かない可能性があります。



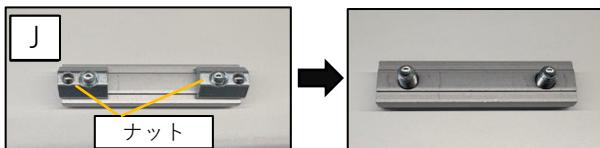
⑫部品 F' にある部品 D を部品 F にある部品 B, B' へ  
固定してください。(前側 1 カ所、後側 1 カ所 計 2 カ所)  
※車両前側を部品 B、後側には部品 B'を固定してください。  
※部品 F' の位置は部品 B, B' 端面から同じ距離とし、  
ボードが平行になるようにしてください。

完成後ボードの位置を確認し、  
必要に応じて高さ調整を行ってください。

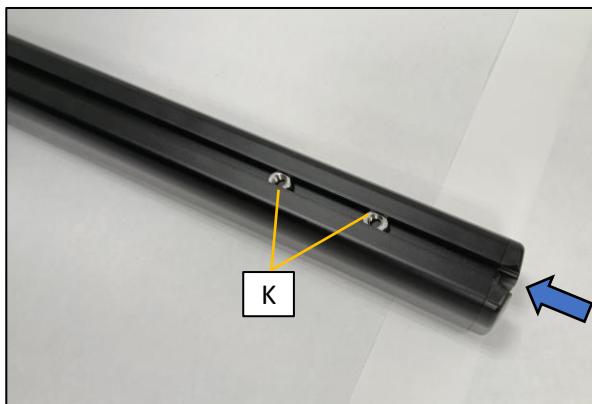




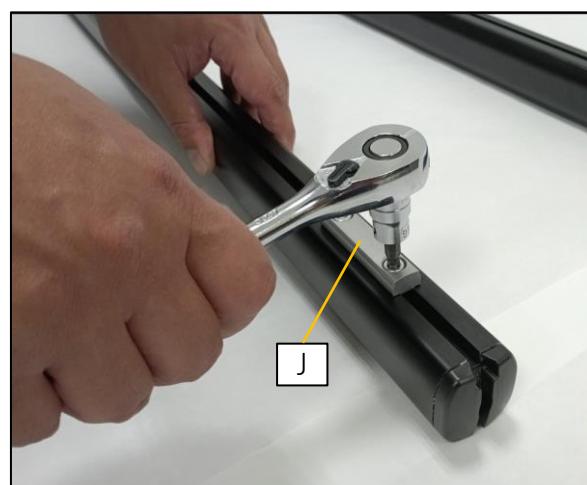
⑬部品B,B'の端末へ部品Iを挿入してください。  
(計6か所)



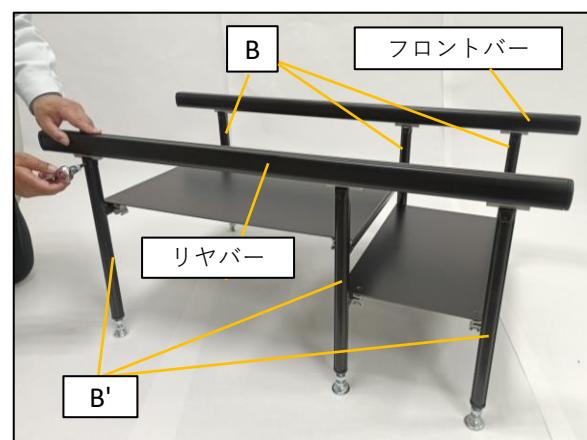
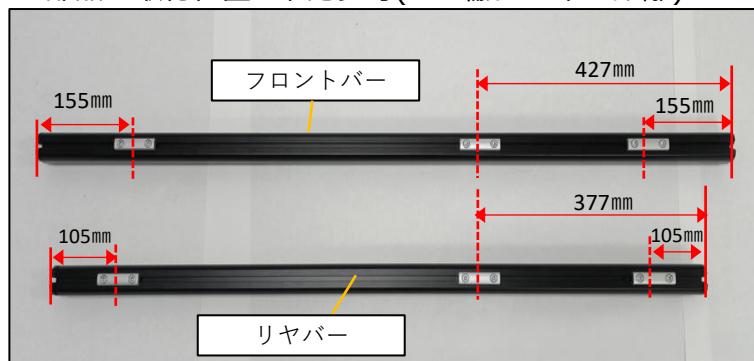
⑭部品J裏側のナットを取り外してください。  
(計2か所/コ)  
※ナットは使用しません。



⑮フロントバー/リヤバーの溝へ部品Kを挿入してください。  
(フロントバー：6コ リヤバー：6コ)



⑯部品Jを部品Kを介して六角レンチを使用して  
固定してください。(部品K 1個当たり部品Jを2個使用)  
※部品J取付位置は下記参考(バー端からの中心距離)



⑰フロントバーを部品B,リヤバーを部品B'の部品I上側に  
に設定し、部品Kと部品Iを六角レンチで固定する。  
(計6か所)



- ⑯作製した部品をバー端末のブラケットに合わせ  
車両に搭載してください。  
※セカンドシートを倒し、リヤドアからラゲージルームへ  
部品を移動させると作業がやり易くなります。  
※搭載作業の際は、車両内装部品等に傷をつけない  
ようにご注意ください。



- ⑰車両の状況に合わせ、ラゲージフロアと部品Cが接触  
するように部品Cを回して高さを調整してください。